

つばさ教室での何気ない日常

つばさ教室には、入れ代わりながら新しい仲間がやってきます。みんな異なる事情を抱えての登室となっているのですが、子どもたちの様子を見てみると優しさが伝わってきます。つばさ教室の何気ない日常を紹介します。

- 毎週火曜日と木曜日には体育活動としてアクティビティ・ルームで卓球をします。小学生から中学生まで、男女入り乱れての活動ですから当然実力差があります。その実力差はとても大きなものなのですが、上手な中学生は小学生に対して気遣って打ちやすいボールを返しています。逆に、指導員に対しては全力を出してボールを打ちます。自然と相手を気遣い、その場に適した行動をとることができるというのは素晴らしいことです。
- 教室の一番前で学習していた小学生が休憩時間となり、水分補給のために教室の外に出ていくためにそーっと音をたてないようにゆっくり歩いています。その児童は、自分は休憩時間になったが、中学生たちが真剣に学習に取り組んでいる姿を見て邪魔してはいけないと考えたのでしょう、口元に人差し指を当てながら教室の外へゆっくりと出ていきました。
つばさ教室では、小学生も中学生も同じ教室で学習しています。小学生と中学生とでは集中できる時間も違いますので一斉に休み時間になることはありません。その子に合わせて適切に休憩をとるのですが、先日、このような光景が見られました。
周りを気遣って行動することができるって素敵なことですね。
- 「私より早く登室して、私より遅くまで勉強している生徒がいるので、私も頑張らなきゃと感じる」これは、つばさ教室に通っている中学校3年生の生徒が家庭で話した言葉です。
つばさ教室に通っている子どもたちは、昼休みのゲームの除いてあまり話をしません。それはお互いのプライバシーを尊重しているからです。でも、同じ教室で勉強しているので、お互いにどのように過ごしているのかはわかります。お互いに心地よい刺激を受けながら生活しています。その刺激がプレッシャーにならず、成長のよりどころになることを願っています。
つばさ教室で、たくさんの人と触れ合うことを通して、心地よい刺激を受けながら相手を気遣うことのできる人になってくれることを願っています。

==== 12月の予定 ====

体育活動 14:00~15:00	12月 5日(火)、7日(木)、12日(火)、19日(火) ※12月は旧飯倉小学校体育館でのバドミントンは行いません。
外国語活動 11:00~12:00	12月 6日(水)、13日(水)、20日(水)
音楽鑑賞教室 9:45~12:30	12月 8日(金) ※サントリーホールで行われる港区立中学校音楽鑑賞教室に中学生が参加します。
バス遠足 全日	12月14日(木) ※神奈川県宮ヶ瀬ダム・あいかわ公園方面へバスで向かいます。現地では、ダムを見学して、あいかわ公園工房工芸村で陶芸体験を行います。
書道体験 13:00~15:45	12月21日(木) ※講師をお招きして書をしたためます。

さつま芋掘りを行いました

～ たくさん採れました！ ～

10月24日(火)、自然や食べ物に触れるとともに、地域の人たちとふれあい、感謝の心を育てることを目的として旧飯倉小学校で芋掘りを行いました。当日は児童・生徒6名が参加し、歩いていると汗ばむほどの陽気の中、汗をかきながらの芋掘りとなりました。子どもたちにとってはなかなか経験できない体験で、「あった!」「大きい!」「虫だあ!!」と大騒ぎしながらみんなで協力してたくさん芋を掘り出しました。収穫した芋は全部で77個!! 約1時間の体験でしたが、とても貴重な体験となりました。

収穫したのは、安納芋と紫芋でしたが、安納芋はつばさ教室のレンジでふかしておいしくいただきました。たくさん採れた紫芋は家庭に持ち帰り、「てんぷら」「炊き込みご飯」「スイートポテト」「きんぴら」等に調理して食べたと報告してくれました。

当日はさつま芋を育ててくれた地域の方に直接挨拶をすることができなかったので、つばさ教室を代表して中学3年生がお礼のお手紙を書いてお送りしました。

東麻布街づくり協議会の皆様

今までさつま芋の世話をしてくれてありがとうございます。
今日、芋掘りをするのを楽しみにしていました。今日掘った芋で調理実習をして食べるのが楽しみです。
僕は今年中学校を卒業しますが後輩たちのためにも来年も育ててくれると嬉しいです。
これからもどうぞよろしくお願いいたします。



地球を笑顔にする広場2023秋

～ TBS SDGs WEEK 連動イベント ～

11月9日(木)に『地球を笑顔にする広場 2023 秋』に小学生の児童2名が参加しました。「さがみはらの森がやってきた!」ワークショップでは、さがみはら津久井産材をとおして、木のことを知り、木に触れて、木の大切さを学んできました。

当日は、赤坂サカスの会場でVRゴーグルを使った森林浴や間伐材の「丸太伐り」「木のキーホルダー作り」「鉛筆たて作り」とたくさんさんのプログラムを体験しました。

実際の木材の重さに驚き、木の種類によって堅さが違うことなどを知り、自分だけのオリジナル鉛筆立て・キーホルダーを作りました。

JAXAのワークショップでは「月について」「月からみた地球～SDGs」の話聞き、ARを使いロケットや探査機を見る体験をしました。

【子どもたちの感想より】

- ・木を切ることが大変、手が痛くなった
- ・ドリルで穴を開けるところが楽しかったからまたやりたい
- ・将来、月にパラダイスができれば楽しそう
- ・ここにロケットがあったらこんなに大きいんだと思った



講演会を行いました

11月24日、マーシャル理恵子様をお招きして保護者講演会・指導員研修会を行いました。お話を聞いて、愛情をもって子供を育てることの大切さ、感情的にならずに具体的に「教える・ほめる」こと大切さを再認識しました。できないことを指摘するのではなく、できたことをほめるようにしていきたいものです。

そして、子育てというのは自分一人だけで頑張る必要はなく、人の手を借りたり、相談したりすべきだということ教わりました。元気をいただいた講演会となりました。